

浦安の初心者ママを応援する「Welcome！浦安」

浦安市「安心・安全のまちづくり」提案実施事業・完了報告書



2005年2月

浦安子育て情報ネットワーク MY 浦安

千葉県浦安市日の出 5-21-106 電話 047-350-8615 FAX047-350-8617
<http://www.myurayasu.com/> info@myurayasu.com

目 次

1 活動の名称	4
2 団体名	4
3 活動の概要	4.5
4 活動を実施した体制	6.7
5 活動の経過	8
6 活動を通じて連携した(また連携できなかった)団体等との連携結果	9
7 地域の課題を解決するために必要な地域資源	10
8 活動の成果と課題	10
①「団体(提案団体)」に対する成果と課題	
②「地域」に対する成果と課題	
9 今後の活動展開	11
10 課題解決に向けた NPO・浦安市・千葉県の役割分担のあり方	11

1 活動の名称

浦安の初心者ママを応援する「Welcome！浦安」

2 団体名

浦安子育て情報ネットワーク MY 浦安 （以下、本文中では MY 浦安とします）

3 活動の概要

希薄化する地域ネットワークや、核家族化による、子育て世代の孤立・育児ストレスが現代社会の1つの課題として認識されています。

ここ浦安においても、未就学児を有する家庭の93%が核家族世帯であり、臨海地区では大規模な都市開発がつづき毎年多数の若い世帯が新たに浦安に転入してきており、地域ネットワークを持たない世帯における「子育ての孤立」や、「地域の子育て情報の不足による育児不安」といった課題が見受けられます。

私たちMY浦安では、「浦安が安心してこどもを産み育てることのできるまちになること」を目指し、そのステップとして以下の事業に取り組みました。

対象：子育て初心者（はじめての子育て）＆浦安初心者（転入者）の妊婦～未就園児保護者

概要：① 子育てガイド制作：「浦安初心者の子育てを応援する子育てガイド Welcome 浦安」
② イベント開催：「浦安初心者のための Welcome 浦安・子育て応援メッセ」

① 子育てガイド制作：「浦安初心者の子育てを応援する子育てガイド Welcome 浦安」

浦安で地域ネットワークを持たない転入者や初産家族等の浦安初心者を対象とし
浦安で子育てする際にがあると安心な、子育てに関する様々な情報をまとめた子育てガイドを制作。



制作方法：

ワークショップ形式とし、参加者は市内で公募。
9月～12月にかけて4回のワークショップを行い、紹介内容の設定、取材対象の検討、取材、まとめなどをグループワークにて行う。
最終的なレイアウトやデザインは外部に委託。

参加者：市内で子育て中の17名の現役の母親が参加。
（0歳児は同伴、1歳以上は託児有り）



体裁： B3サイズ 八つ折 B6サイズ 4C

発行部数： 2000部

配布： 市内公共施設にて配布、申込者に個別送付

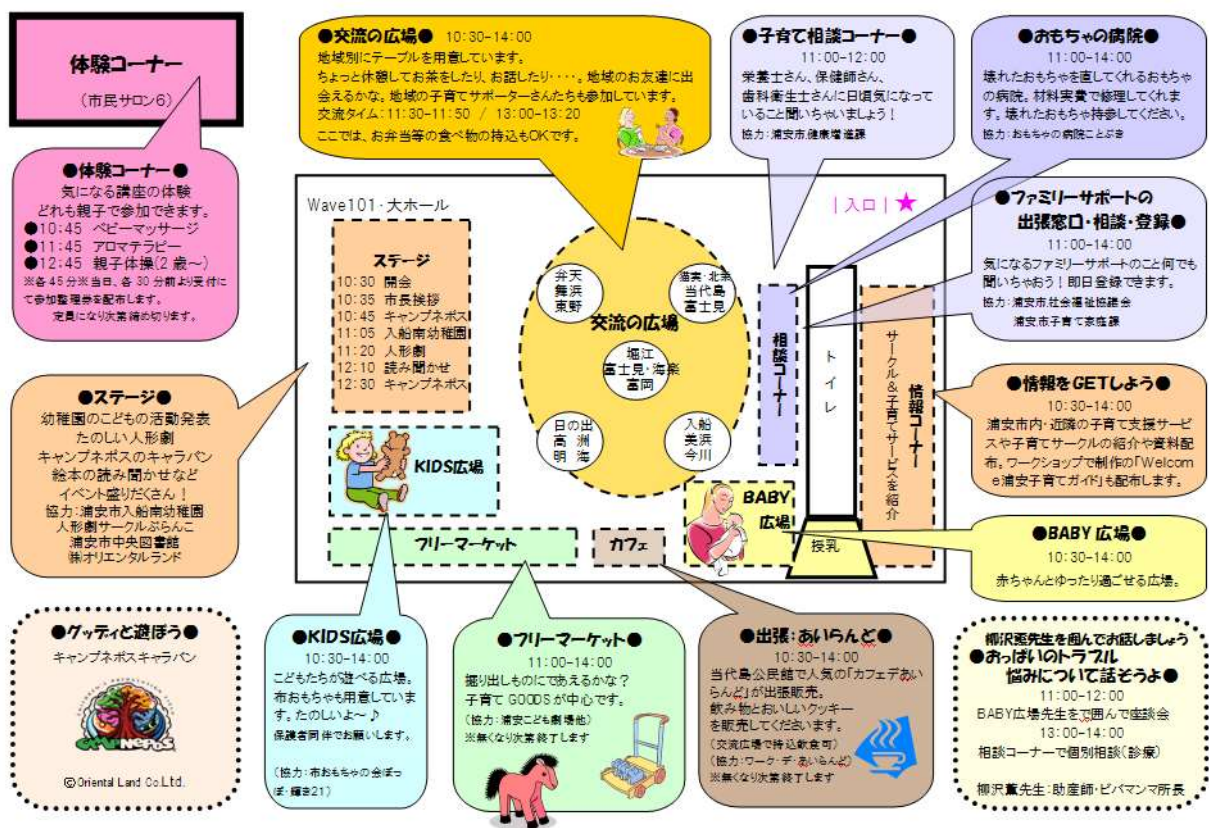
② イベント開催：「浦安初心者のための Welcome 浦安・子育て応援メッセ」

浦安で地域ネットワークを持たない転入者や初産家族等の浦安初心者を対象とし、浦安で子育てする際にあると安心な、子育てに関する様々な情報の提供の場・地域のサポーターや子育て仲間と出会う場としてイベントを開催。

- 開催日時 : 2005年1月14日(金) 10:30-14:00 (10:15 受付)
 開催場所 : 浦安市民プラザ Wave101 大ホール・市民サロン6
 来場者数 : のべ 1562 名 (672 組)
 主催 : 浦安子育て情報ネットワークMY浦安
 後援 : 浦安市 ・ 浦安市教育委員会 ・ 浦安市社会福祉協議会

会場案内図 : Wave101 大ホール

入口脇★印の場所にて整理券の必要なイベントの 30 分前より整理券を配布します。整理券は無くなり次第受付締め切ります。



ステージの様子



母乳相談の様子



情報コーナーの様子

4 活動を実施した体制

多くの方の協力のもと活動に取り組んだが、基本的な体制は以下のとおり。

① ガイドブック制作

ワークショップ管理 : MY 浦安 中島純子
ワークショップ進行 : NPO 法人 i-net 中島・杉浦・遠藤
ガイド制作協力 : NPO 法人 i-net
ワークショップ参加者 : 市内在住の現役ママ17名
その他、取材に協力いただいた子育て関連施設のみなさま多数

② イベント開催

● イベント運営

全体管理 : MY 浦安 中島純子
受付～情報エリア責任者 : MY 浦安 玉井香織
交流エリア責任者 : MY 浦安 重永紀佳
ステージエリア責任者 : MY 浦安 清水ゆり子
講習会エリア責任者 : MY 浦安 井田早苗

● 出展協力: 当日のイベントに出展・協力いただいた団体のみなさま

カフェ : ワーク・デ・あいらんど
相談&サポート : おもちゃの病院ことぶき、ファミリーサポートセンター、
浦安市健康増進課(保健師・栄養士・歯科衛生士)
ベビーの広場 : 輝き21、ビバマンマ(助産師・柳澤薫さん)
フリーマーケット : 浦安こども劇場、母子分離型サークルOKOSAMAらんち
キッズの広場 : おもちゃライブラリーぽっぽ
交流の広場 : 輝き21、子育てサロンひこうき雲、おもちゃライブラリーぽっぽ
ステージ : キャンプネポス、入船南幼稚園、人形劇サークルぶらんこ、浦安市中央図書館
情報コーナー : 市内で子育て支援活動、幼児教育活動に取り組む団体のみなさま
講習会 : ベビーマッサージ(助産師・大西さえ子さん)
アロマセラピー(森三奈子さん) 親子体操(稲葉敬子さん)

● 運営協力: 当日の運営にご協力いただいた皆さま

設営その他 : 千葉県NPO推進室、浦安市地域活動支援課、
浦安市教育委員会、浦安水辺の会、浦安自然まるごと探検隊
浦安市市民活動センター、チャータースクールを作る会、
子育てガイドブックをつくらうワークショップ参加者
個人有志のみなさま

備品貸し出し : 日の出公民館・子育て支援センター
協力団体募集への協力: 浦安市中央公民館 他 市内公民館

※ 主要活動メンバー

	氏名	事務局	ガイドブック制作	イベント
1	中島 純子	責任者	全体管理	全体管理
2	重永 紀佳	副責任者	ガイド制作(データ整備) WS 参加	交流エリア責任者
3	清水 ゆりこ	副責任者	ガイド制作(データ整備) WS 参加	ステージエリア責任者
4	玉井 香織	会計	WS 参加	受付・情報エリア責任者
5	井田 早苗		WS 参加	講習会エリア責任者
6	松崎 玲希		WS 参加	フリーマーケット責任者
7	真子 綾		WS 参加	講習会担当
8	白石 慶子		WS 参加	授乳・入場責任者
9	横谷 弘子		WS 参加	受付・情報担当
10	増山 徳子		WS 参加	母乳相談コーナー責任者
11	山本 朗子		WS 参加	キッズコーナー責任者
12	金井 久美子		WS 参加	授乳コーナー担当
13	徳野 佐枝子		WS 参加 ガイド制作(データ整備)	交流コーナー担当
14	原 恭子			講習会担当
15	石野 圭子			フリーマーケット担当
16	山口 恵子		WS 参加	受付・情報担当
17	渡辺真由美		WS 参加	
18	尼子 陽子		WS 参加	
19	山本 志保		WS 参加	
20	地曳 佳代子		WS 参加	

5 活動の経過

全体として以下の流れで活動に取り組みました。
アンケートの結果、各活動の様子は添付資料を参照下さい。

月	活動内容		
	A:全体	B:イベント	C:ハンドブック
7月	運営委員会 1 事業開始告知 アンケート実施		
8月	アンケート集計 運営委員会 2	・ イベント概要検討	・ 基本構成立案 ・ ワークショップ説明会
9月	運営委員会 3	・ イベント構成調整 ・ 会場確保	・ ワークショップ開催① ↓ ↓
10月	運営委員会 4.5 運営委員会 6.7 運営委員会 8.9 運営委員会 10.11	・ イベント詳細企画調整 ・ 協力団体の調整	↓ ・ ワークショップ開催② ↓ ↓ (取材)
11月	運営委員会 12.13 運営委員会 14.15 運営委員会 16.17 運営委員会 18.19	・ 先進事例の見学・ヒアリング 船橋こども劇場・つくばままとーん ・ 協力団体調整開始 ・ 浦安市・教育委員会・ ・ 社会福祉協議会への後援申請 各種媒体へのプレスリリース	↓ ・ ワークショップ開催③ ↓ ↓
12月	運営委員会 20.21 運営委員会 22.23 運営委員会 24.25 運営委員会 26.27	・ 参加団体 一般募集 ・ 一般向け広報開始 ・ 出展団体決定 ・ 備品購入 設営準備	・ ワークショップ開催④ ・ コンテンツ制作
1月		・ 協力団体事前打合せ ・ Welcome イベント開催 ・ 終了後のお礼・報告	入稿⇒納品 ・ ハンドブック発行 ・ 配布開始

6 活動を通じて連携した(また連携できなかった)団体等との連携結果

今回、イベントについては浦安市・浦安市教育委員会・浦安市社会福祉協議会からの後援を頂くことが出来ました。その結果、活動への信頼性が高まり、今までの活動の中ではなかなか連携の出来なかった多くの団体と連携を図ることが出来ました。

特にイベントの情報コーナーには多くの団体から資料提供等の協力を頂くことができました。今後は情報提供においても、関連団体の情報提供のサポートをさせていただくなどし、引き続き連携を進めていきたいと考えています。

また、イベントの運営にあたっては、本事業で共に活動した団体のみならず多くの協力を頂きました。私たちMY浦安だけでは出来ないことが、多くの団体との連携、協力により実現できたことを嬉しく思います。

以下、主な連携の結果です。

- ① 浦安市
 - ・ 健康増進課 : アンケート収集の協力、輝き21のイベントへの派遣
イベントへの保健師・栄養士・歯科衛生士の派遣、各種資料の提供
 - ・ 子育て家庭課 : アンケート収集の協力、イベントへの備品貸し出し、各種資料提供
- ② 浦安市教育委員会
 - ・ 中央図書館 : 司書の派遣(読み聞かせ)、各種資料の提供
 - ・ 公民館 : 団体募集の協力・ポスター掲示、備品貸し出し
 - ・ 入船南幼稚園 : ステージ協力
- ③ 浦安市社会福祉協議会
 - ・ ファミリーサポート: イベント当日の受付開催
- ④ 市内ボランティア団体
 - ・ ワークであいらんど: イベントへのカフェ出展協力
 - ・ おもちゃの病院 : イベントへの出展
 - ・ おもちゃライブラリーぽっぽ: イベントでの運営協力
- ⑤ 市内子育て支援活動団体・市内子育てサークル
 - ・ 浦安子ども劇場 ・子育てサロンひこうき雲 母子分離型サークル OKOSAMA ランチ
 - ・ 人形劇サークルぶらんこ ・他多数の団体のみならず
- ⑥ 子育て支援関連企業
 - ・ キャンプネポス ・各種幼児教室 ・幼稚園 ・保育園



おもちゃの病院



ファミリーサポート



多くの情報提供団体

7 地域の課題を解決するために必要な地域資源

① 地域の人々

地域に暮らす人々が、この地域における課題〈孤立する子育て・情報不足等による育児不安〉を解決するための最大の地域資源だと考えます。

子育て中の人々もみなお互いにささえあう大切な支援者です。一人ひとりの温かい心や、人とつながる関係が、孤独な育児や、不安から解き放つきっかけになります。

② 交流の場（場の運営者）

地域には子育て中の世代が気軽に集える場が不足しています。子育て中の人々が安心して気兼ねなく集える場が地域には必要です。また、交流の場には、できれば人と人をつないだり、必要な情報を提供したりするなどの場の運営を行う運営者も必要です。

③ 地域の情報

地域のサポーターや仲間達、交流の場、様々な子育て支援サービスなどの情報がタイムリーに入手できる環境も安心して子育てしていくために必要なものです。現在、行政も情報提供をしていますが、今後は民間や市民様々な事業主体からのサービスも含めた情報の提供が必要だと思います。

8 活動の成果と課題

① 「団体（提案団体）」に対する成果と課題

本事業の成果として、MY 浦安のメンバーそれぞれが持つ潜在能力を十分に活かす場が与えられ無事に事業をやり終えることが出来たことは、団体としての大きな自信になりました。また、他団体や行政機関との連携が進んだことも団体としての財産になっています。

今回は時限の中で最大限に人的パワーを生かして活動してきましたが、今後、同様の活動を定常的に続けていくには、更なる人的パワーや、運営面での整備が必要だと感じています。また同様の取り組みを続ける際の運営資金についても大きな課題が残ります。

② 「地域」に対する成果と課題

本事業を行うことで地域に対し、乳幼児を抱える家庭の持つ課題（孤立する子育て・負担増による育児ストレス）についての理解を促すことができたことは大きな成果です。

また地域で活動する子育てサポーターの連携が進むことで今後、より幅広い活動につながる事が期待されます。

但し、今回のようなガイドの制作も、イベントも、1度実施すればいいというものではありません。今回の活動をきっかけに、今後定期的な取り組みを行うことの出来る子育て支援者のネットワークを構築すること、単発ではなく、定期的に継続していける活動を行うことが必要だと感じています。

9 今後の活動展開

3つの活動を引き続き取り組みます

- ① 子育て情報の発信 : ホームページ・メールマガジン・フリーペーパー
- ② 交流の場の運営 : 子育てサロンの運営
- ③ リフレッシュ機会の提供 : 託児付講習会

2005年度より、今までの公民館での子育てサロンに加え、転入者の多い新浦安地区で、子育て世代が交流し、情報交換できる場として子育てサロンを定期的で開催します。またホームページ・メールマガジンに加えて、紙媒体での定期的な情報提供にも取り組んでいきます。

他団体との連携を進めます

これらの活動を基本とし、引き続き他団体との連携を進め、他団体の情報発信のサポートや、子育てサロンでの合同イベントなどにも取り組みます。

子育て応援メッセを引き続き行います

今年度取り組んだ、ワークショップ形式での子育てガイドの制作や、子育て応援メッセも、今後定期的な活動として取り組んでいきたいと考えます。

10 課題解決に向けた NPO・浦安市・千葉県役割分担のあり方

国・県と様々な施策がありますが、やはり子育て支援は地域に根付き、それぞれの地域の状況に応じた取り組みが必要だと思われます。県においては、県下のさまざまな取り組みを集約し、市では把握できない他市の事例の紹介や、勉強会の開催などのサポートを期待します。

また、県下で展開が可能な事例は、補助金等で運用できる支援制度化を望みます。

現在、市で取り組んでいる様々な子育て支援施策について、今後はNPOで対応可能な案件については、積極的なNPOの活用を望みます。

子育て支援については、サービス受益者も、サービス提供者となる可能性を秘めています。支援される側としてだけでなく、支援する側にまわるチャンスを多くの市民に提供して欲しいと思います。

私たちNPOは行政と、市民の橋渡し役として、様々な事業に取り組んでいきたいと思えます。

例えば・・・

私たちは子育てサロンの運営に取り組んでいますが、場の確保・運営費の確保が大きな課題となっています。

県または市で場所を用意いただき、最低限の運営コストが負担されれば

様々な事業についてはMY浦安ならびに連携団体による自主事業として運営することが可能となります。

行政が単独で運営するよりもコストを抑えることが出来、市民が参画する場の提供ができ、多くの子育て世代の集いの場ができるようになるのではないのでしょうか。